

社会保障

生活保護

平成25年度の月平均生活保護被保護人員は1万7,773人で、前年度に比べ59人（0.3%）減少しました。人口千人当たりの保護率は9.7‰となっています。

また、扶助費支出総額は276億9,568万円で、前年度に比べ4,226万円（0.2%）増加しました。扶助費を費目別にみると、医療扶助が145億2,388万円で最も多く、52.4%を占めています。

図47 生活保護の動向

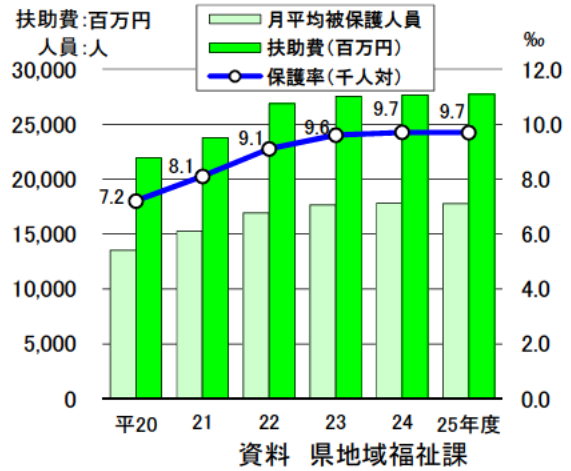
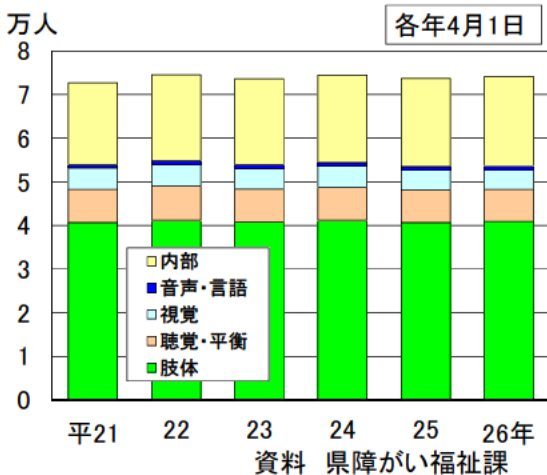


図48 身体障がい者数の推移



身体障がい者

平成26年4月1日現在の身体障害者手帳交付者数は7万4,181人で、前年に比べ551人増加しています。

障がい別にみると、肢体不自由が4万927人で全体の55.2%を占め、次いで、内部障がい2万509人（27.6%）、聴覚・平衡機能障がい7,378人（9.9%）、視覚障がい4,524人（6.1%）、音声・言語機能障がい843人（1.1%）となっています。

一人当たり医療費

平成24年度の県民一人当たりの国民健康保険医療費（療養諸費合計）は32万469円となり、平成23年度に比べ4,804円増加しています。

また、後期高齢者医療費は80万3,442円となり、平成23年度に比べ7,284円増加しています。

図49 一人当たり医療費の推移

